

冬のメンテナンス+凍結防止対策

日頃のお手入れで
未長く

ニュースなどでご存知の方もいらっしゃると思いますが、給湯器やトイレなど一部の設備機器が新型コロナウイルス感染症の影響で全国的に品薄状態が続いております。そのため既存の設備機器の定期的なメンテナンスが大切になってきます。そこで今回は設備機器を長持ちさせるためのメンテナンス方法と冬場の凍結防止策をご紹介します。

1 エコキュート

- 水タンクの水抜き清掃
- 浴槽フィルターの水洗い
- 漏電遮断器の点検

点検例

- ① 通電中に漏電遮断器のカバーを開ける
- ② テストボタンを押す
- ③ 電源レバーが「切」になれば正常
- ④ 電源レバーを「入」に戻してカバーを閉める

※ 点検方法はメーカー・機種により異なります。取扱説明書をご確認ください

Panasonicの場合



漏電遮断器

2 ガス給湯器

- 給湯器本体の表面に付着した汚れを濡れた布で拭き取る
※ 汚れがひどい場合は中性洗剤がおすすめ
- 水抜き栓フィルターの水洗い
※ 清掃方法はメーカー・機種により異なります。取扱説明書をご確認ください
- リモコンに付着した汚れを湿った布で拭き取る



3 トイレ

- ウォシュレットのノズル掃除
専用の中性洗剤を使用し、使わない歯ブラシ等で優しくこすって汚れを落とす
- タンク内の掃除
止水栓を閉めて、タンクの蓋を外し、中性洗剤と歯ブラシで黒カビを落とす



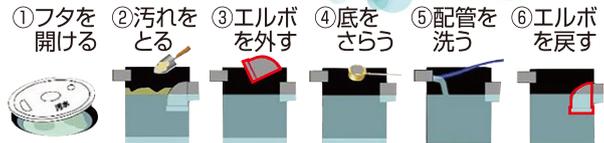
4 IHクッキングヒーター

- 排気口の清掃
洗剤を付けた布を割り箸に巻き付けて拭き取る
- 汚れを放置しない
- 吹きこぼれに注意する
- IH対応の調理器具を使用する



5 屋外桝

- 桝内で固まった汚れの清掃



生活に必要な住宅設備は日頃から定期的にチェックしてお手入れすることが大切です

凍結防止策

凍結しやすい設備機器はコレ

新築・リフォームにかかわらず、今まで凍らなかつた場合でも急激な冷え込みで凍結することがあるので要注意です
※ エコキュート・ガス給湯器の凍結防止方法は取扱説明書をご確認ください

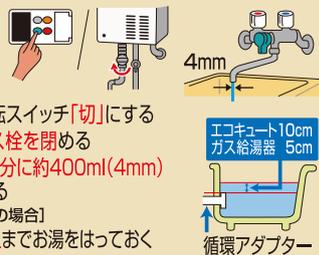
エコキュート・ガス給湯器

エコキュート

- ① リモコンで給湯温度設定を「水」にする
- ② お湯の蛇口から1分1分約400ml(4mm)の水を流し続ける
[追い焚き機能付きの場合]
循環口から10cm上までお湯をはっておく

ガス給湯器

- ① リモコンあり: 運転スイッチ「切」にする
リモコンなし: ガス栓を閉める
- ② お湯の蛇口から1分1分約400ml(4mm)の水を流し続ける
[追い焚き機能付きの場合]
循環口から5cm上までお湯をはっておく



凍結してしまったら...

- 凍結予防の安全装置が自動的に作動するので電源プラグはコンセントから抜かない
- 自然解冻を待つ
- 配管が破裂する可能性があるため熱湯を掛けたりドライヤーを当てない



抜かない



熱湯ダメ!

屋外立水栓・露出配管

- 布で保温する場合
濡れないように上からビニールを巻く
- 露出している水道配管や口に古布・毛布などを巻く
※ ホームセンターなどで売っている保温材を巻くと効果的



- 自然解冻を待つ
- 給湯器同様、配管や蛇口が破損する可能性があるため熱湯はかけない!
- 凍った状態で無理に栓をひねるとパッキンや蛇口を破損する恐れがあるので注意!